

2回路入りオペアンプ

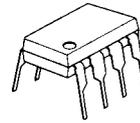
概要

NJM4562 は2回路入り低雑音プリアンプ用 IC です。ステレオ・カセット・デッキ等のプリアンプとして最適です。ゲイン 10 以上では発振しないように内部補償回路が入っています。

特徴

- 動作電源電圧 (±4 ~ ±18V)
- 低雑音 (0.6μVrms typ.)
- バイポーラ構造
- 外形 DIP8, DMP8

外形

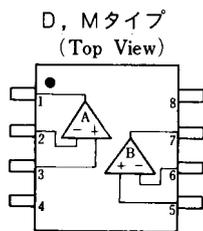


NJM4562D



NJM4562M

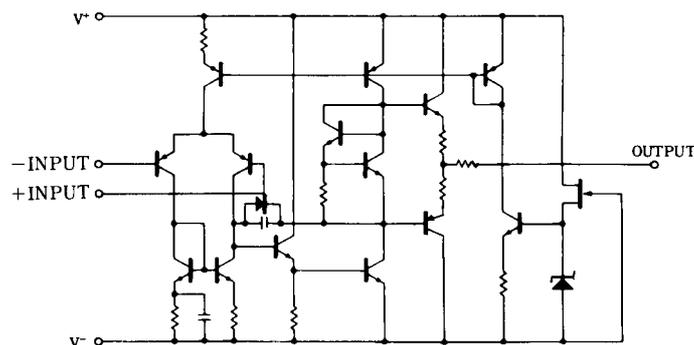
端子配列



ピン配置

- 1. A OUTPUT
- 2. A -INPUT
- 3. A +INPUT
- 4. V⁻
- 5. B +INPUT
- 6. B -INPUT
- 7. B OUTPUT
- 8. V⁺

等価回路図 (下図の回路が2回路入っています)



NJM4562

絶対最大定格 (Ta=25°C)

項目	記号	定格	単位
電源電圧	V ⁺ /V ⁻	±18	V
差動入力電圧	V _{ID}	±30	V
同相入力電圧	V _{IC}	±15 (注)	V
消費電力	P _D	(Dタイプ) 500 (Mタイプ) 300	mW
動作温度	T _{opr}	-40~+85	°C
保存温度	T _{stg}	-40~+125	°C

(注) 電源電圧が±15V以下の場合は、電源電圧と等しくなります。

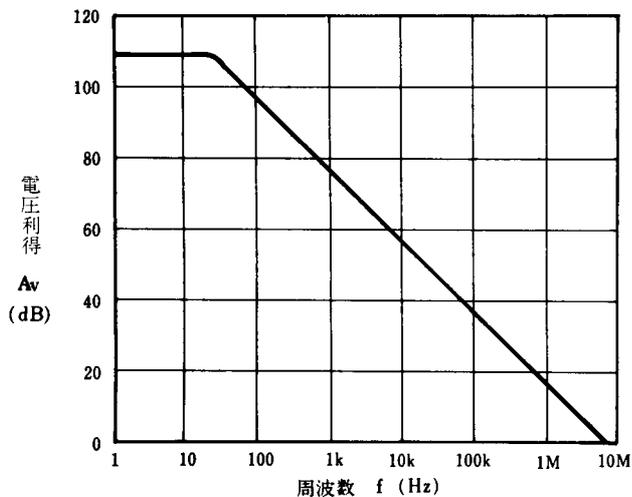
電気的特性 (V⁺/V⁻=±15V, Ta=25°C)

項目	記号	条件	最小	標準	最大	単位
入力オフセット電圧	V _{IO}	R _S 10kΩ	-	0.5	6	mV
入力オフセット電流	I _{IO}		-	5	200	nA
入力バイアス電流	I _B		-	100	500	nA
入力抵抗	R _{IN}		0.3	5	-	MΩ
電圧利得	A _V	R _L 2kΩ, V _O =±10V	86	110	-	dB
最大出力電圧 1	V _{OM1}	R _L 10kΩ	±12	±14	-	V
最大出力電圧 2	V _{OM2}	R _L 2kΩ	±10	±13	-	V
同相入力電圧範囲	V _{ICM}		±12	±14	-	V
同相信号除去比	CMR	R _S 10kΩ	70	90	-	dB
電源電圧除去比	SVR	R _S 10kΩ	76.5	90	-	dB
消費電流	I _{CC}		-	3.5	5.7	mA
入力換算雑音電圧	V _{NI}	R _S =300Ω, JISA	-	0.6	-	μVrms

特性例

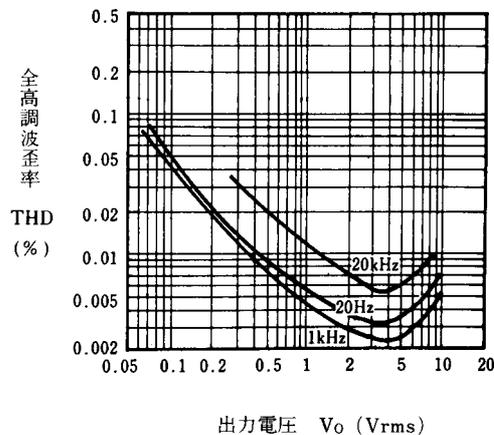
電圧利得周波数特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$, $R_L = 2k\Omega$, $T_a = 25^\circ C$)



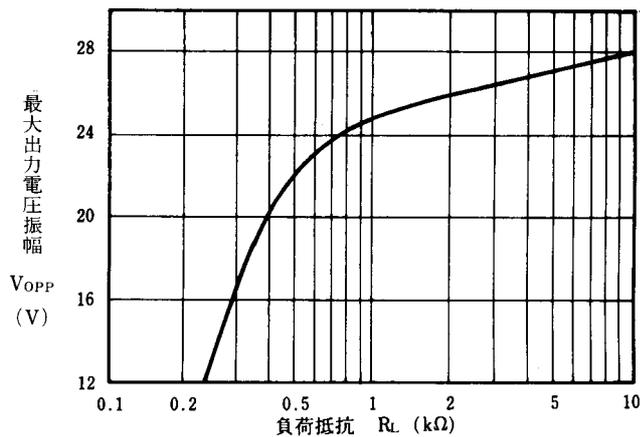
歪率対出力電圧特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$, $R_L = 2k\Omega$, $T_a = 25^\circ C$)



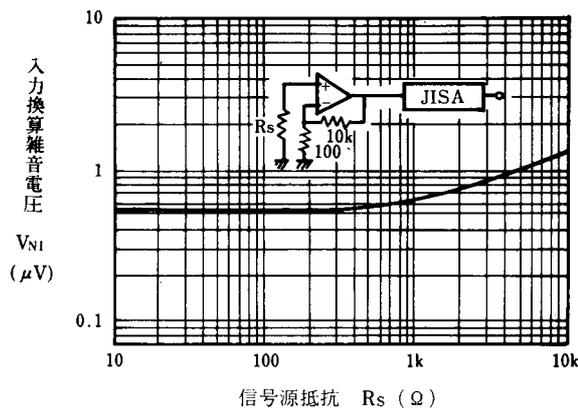
最大出力電圧振幅対負荷特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$, $T_a = 25^\circ C$)



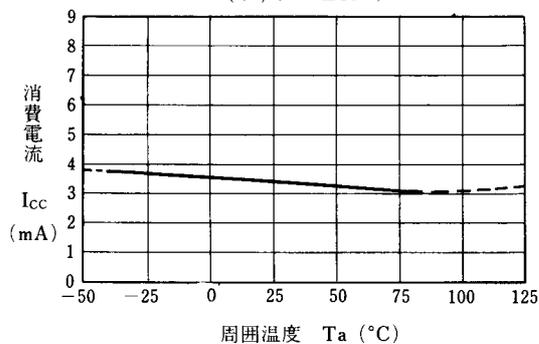
入力換算雑音電圧対信号源抵抗特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$, $T_a = 25^\circ C$)



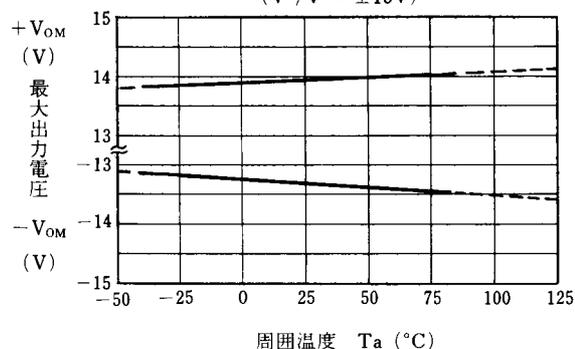
消費電流温度特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$)



最大出力電圧温度特性例

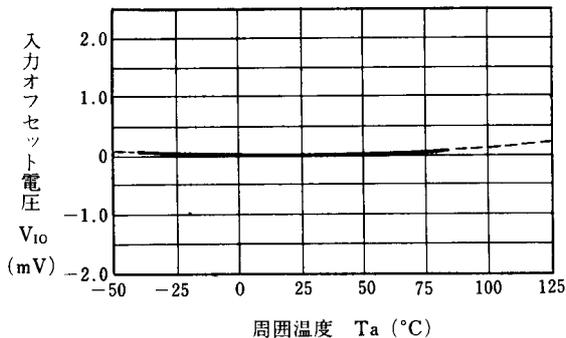
($V^+/V^- = \pm 15V$)



特性例

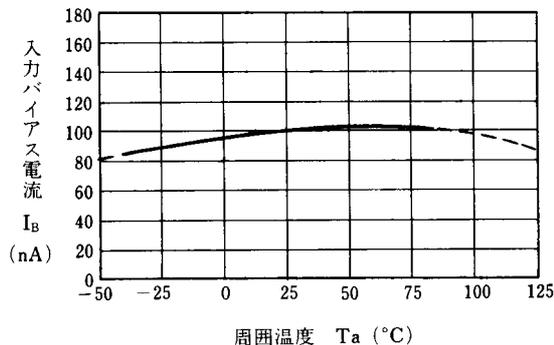
入力オフセット電圧温度特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$)



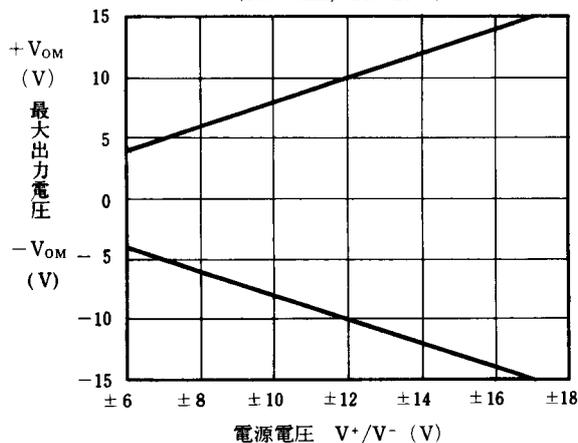
入力バイアス電流温度特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$)



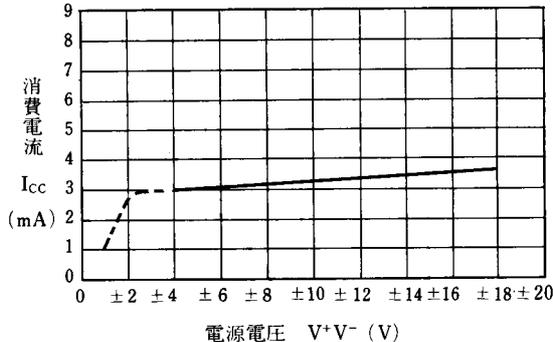
最大出力電圧対電源電圧特性例

($R_L = 2k\Omega$, $T_a = 25^{\circ}C$)



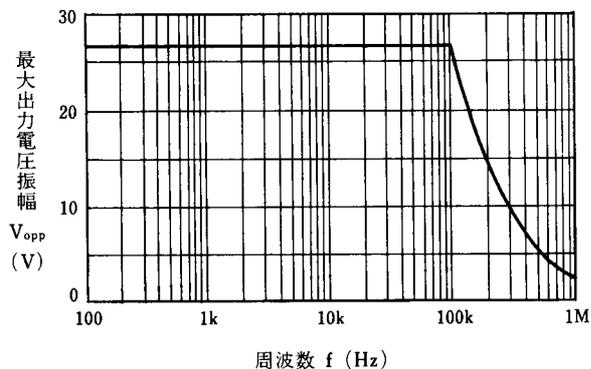
消費電流対電源電圧特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$)



最大出力電圧振幅周波数特性例

($V^+/V^- = \pm 15V$, $R_L = 2k\Omega$, $T_a = 25^{\circ}C$)



<注意事項>

このデータブックの掲載内容の正確さには万全を期しておりますが、掲載内容について何らかの法的な保証を行うものではありません。とくに応用回路については、製品の代表的な応用例を説明するためのものです。また、工業所有権その他の権利の実効性の許諾を伴うものではなく、第三者の権利を侵害しないことを保証するものではありません。